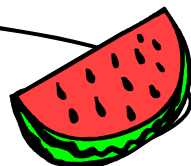




見なきゃ損！



暑い夏がやってきました。
水に溺れる、花火での火傷、炎天下や車中での熱中症など、夏に起こりやすい子どもの事故。
このような事故を防ぐには？

夏に起こりやすい子どもの事故&防止策

(参考資料: 育児情報誌miku)

[家庭内での事故]

①浴室やビニールプールでの水遊び中の事故

乳幼児の水の事故で最も多いのは、海でも川でもなく家庭の浴槽。わずかな水でも溺れる危険があります。すぐ救出できても、一時呼吸が止まって低酸素脳症を起こしたり、雑菌が繁殖した残り湯を飲んで重篤な細菌性肺炎になることも。

<対策>

- ・風呂の残り湯を溜めない。
- ・水遊びの際は、親が必ず付き添う。
(上の子が一緒でも子供だけにしない)
- ・横転の危険がある為浮き輪を使わない。

[アウトドアでの事故]

①海や川での水遊び中の事故

自然の中での水遊びは、あらゆる事態を想定して事前の備えが重要。一瞬で流されたり溺れることがあるため、ライフジャケットを着用しましょう。

<対策>

- ・ライフジャケットを着せる。
- ・子どもだけで遊ばせない。
- ・大人1人で複数の子供の面倒を見ない。

②昆虫取りでの虫刺され

子どもは大人以上に虫に刺されやすいもの。樹木や草むらでの虫取り中に刺されることがよくあります。肌の露出を少なくしたり、虫除けスプレーを使用しましょう。

<対策>

- ・長袖長ズボンで露出部分を少なくする。
- ・虫除けスプレーや虫除けシートでガード。

③花火による火傷

キャンプ場や家の外で花火をする際、火傷には十分注意しましょう。腕をしっかり伸ばして持つ、振り回したり人に向けない、終わったら水の入ったバケツに捨てるなど、遊び方を教えましょう。

<対策>

- ・小さな子の場合は、大人が手を添える。
- ・水の入ったバケツを用意。
- ・露出の少ない履物を履かせる。

事故には十分気を付けて、楽しい夏休みを過ごしてください！

長崎医療共済は、0才～満69才までの方が加入できる生存型医療共済です!!

こども共済 あんしんキッズ!! 0歳～満14歳まで

月々1,000円の掛金で

ケガ・病気問わず
1泊入院から

日額 **8,000円** 保障

ケガによる通院 日額 2,000円保障他

生命医療共済 満15歳～満59歳まで

月々2,000円の掛金で

三大疾病入院の場合
最大

日額 **10,000円** 保障

病気による入院 日額 8,000円保障他

郵送で「専用加入申込書」に記入して投函してください。



長崎医療共済生活協同組合



0120-927-966

午前9時～午後17時まで受付(土日祝日、年末年始は除きます)

<http://nagasaki-iryokyosai.jp>